



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

2012.6.20 (No.2690) 週報 No.46

第2560地区ガバナー／石本 隆太郎
 会 長／山田 富義
 会長エレクト／杉山 幸英 (クラブ奉仕A)
 副 会 長／丸山 行彦 (クラブ奉仕B)
 幹 事／小出子恵出
 S A A／伊藤 寛一
 会 計／明田川 賢一

例会日／毎週水曜日 12:30～
 例会場及び事務局／
 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
 例会場／TEL 34-3311
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
 (へはshiftを押しながら“へ”のキーを
 押してください)

■本日の出席会員数:56名中35名
 ■先々週出席率:86.54%

【ヴィジター】

三条南RCより
 ・鈴木園彦さん

【先週のメイクアップ】

- [6.14] 加茂RCへ
 ・石橋育於さん、加藤紋次郎さん
 [6.16] トリムの森 草刈りへ
 ・会田二郎さん、浅野金治さん
 ・阿部吉弘さん、五十嵐博宣さん
 ・伊藤寛一さん、小越憲泰さん
 ・権山 仁さん、川瀬康裕さん
 ・菊池 涉さん、小出子恵出さん
 ・小林敬典さん、渋谷健一さん
 ・杉山幸英さん、中林順一さん
 ・西山徳芳さん、野崎喜一郎さん
 ・松永一義さん、丸山行彦さん
 ・山田富義さん、吉井直樹さん
 ・若槻八十彦さん、渡辺良一さん
 (22名)

[6.19] 三条北RCへ
 ・加藤紋次郎さん



「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」
 2011～2012年度国際ロータリーのテーマ

「東公民館・演奏会2台のチェンバロ」



西山徳芳 会員より

会長挨拶

山田富義 会長



皆さんこんにちは。今年度最後の挨拶申し上げます。

本日のお客様は、三条南ロータリークラブ、鈴木会長ようこそお越しくございました。ごゆっくりお過ごしください。

毎年恒例の「トリムの森、草刈」を6月16日(土)に行いました。

小雨が降る中、渋谷、小林先輩含め22名参加で、年々参加者も増え、慣れたせい作業もはかどり予定通り終了しました。大変ご苦勞様でした。今年、4月28日(土)桜の咲く連休前に清掃活動と2回実施しました。会員の皆さんには、社会奉仕活動にご協力いただき感謝申し上げます。

今日の挨拶は、2ヶ月前の話で恐縮ですが、地区大会の報告をさせていただきます。

4月21日(土)地区大会1日目、ホテルオークラ新潟で「クラブ指導者研修会」に、会長・小出幹事・会田職業奉仕委員長が出席しました。

講師1人目は、田中 毅先生、尼崎ロータリークラブ会員、眼科医です。テーマは「クラブ活性化について」の講演でした。

田中 毅先生の講話については、小出幹事より5月9日の例会で報告がありましたので、2人目の講師、新潟大学大学院呼吸循環外科准教授でDMAT隊長の高橋 昌先生の講話を報告します。

『講師、高橋 昌先生の紹介』

生年月日 1961年 生まれ(51歳)東京都出身

学 歴 1988年 新潟大学医学部医学科卒

1994年 新潟大学大学院修了 医学博士

2008年 新潟大学DMAT結成、隊長

専 門 小児心臓外科学、災害医療学

(災害関連の役割)

- ・日本集団災害医学会、中越沖地震調査特別委員
- ・新潟災害拠点病院協議会DMAT連絡調査部会委員
- ・新潟災害医療コーディネーターアドバイザー

テーマは「東日本大震災、DMATについて」です。

DMATとは、災害派遣医療チーム『Disaster Medical Assistance Team』の頭文字をとってDMAT (ディーマット) と呼ばれています。

DMATは、医師・看護師・業務調整員(医療職及び事務職員)で構成され大規模災害や多傷病者が発生した事故などの現場に急性期(おおむね48時間以内)に活動できる機動性を持った専門的な訓練を受けた医療チームです。1995年1月17日「阪神、淡路大震災」が起こり、初期医療体制の遅れが考えられ、平時の救急医療が提供されていれば「避けられた災害死」が600名以上存在した可能性があったと後に報告されています。

この阪神、淡路大震災で災害医療において、多くの課題が浮き彫りとなり、教訓を生かし各行政機関・消防・警察・自衛隊と連携しながら救助活動を並行し、医師が災害現場で医療を行う必要性が確認されるようになり、DMATが厚生労働省により2005年(平成17年)4月に発足しました。

新潟大学DMATが2008年(平成20年)に結成され、中越地震・中越沖地震を経験した新潟大学が現在取り組んでいる新しい災害情報管理ツール「空飛ぶトリアージタグ『エアタグ』」を紹介されました。

未曾有の東日本大震災では「医療情報共有化」としてIT化が進んでいます。

●空飛ぶトリアージタグ『エアタグ』

エアタグはトリアージ情報(個性識別番号・時間・トリアージレベル)にGPSによる位置情報を付加して、インターネットを介して専用のサーバー

にデータを送信し、トリアージ情報をリアルタイムに共有するシステム。インターネットにアクセスすれば、誰でも情報を得ることが出来る。負傷者にICチップを取り付けた「タグ」を持たせ、ドクターヘリで搬送先の病院でも情報が共有出来るシステムです。

●電子カルテ

全職種の記録・検査・各レポート・画像情報(レントゲン写真、内視鏡写真、検査値)などが同時にいつでも見られる。

医師、看護師、薬剤師、技師(放射線、リハビリ、臨床工学技士)、事務官(医事科)、医療安全管理者ほか、あらゆる職種で情報を共有することができ、迅速に対応ができるということです。

これで、最後の挨拶を終わらせて頂きます。

幹事報告

小出子恵出 幹事

◎鈴木ガバナーエレクト事務所より

「クラブ奉仕委員会セミナー開催のご案内」

日 時 7月28日(土) 12:00~15:30

会 場 まちなかキャンパス 5階 交流ルーム
(長岡市)

議 題 クラブ奉仕(会員増強・拡大・広報)

出席者 各クラブ代表1名

◎三条南RCより

「GSE受入れ分区補助金の追加について」

配 分 三条RC 10,000円

◎次週27日(水)は、夜例会「会長幹事慰労会」です。

18:30~/二洲楼

夜例会ご欠席の方は、事務局で記帳をお願い致します。

◎7月4日(水)・11日(水)は、例会場が使用できないため、**越前屋ホテル**に変更です。

ニコニコBOX

鈴木罔彦さん(三条南RC)

市内4RCの幹事クラブとして一年間、種々のイベントに御協力いただき、ありがとうございます。感謝申し上げます。

山田富義さん

皆様のご協力により、無事務めが終わりそうです。感謝申し上げます。

小出子恵出さん

皆様、一年間つたない幹事にお付き合いいただき、ありがとうございました。

捧 賢一さん

台風がはずれて、助かりました。

五十嵐昭一さん

台風4号が新潟方面はそれて、無事被害が無かったようです。

菊池 渉さん

久々に例会場に来ました。山田年度の実質最後はどうしても出席したかった。

来週も無事出席です！

松永一義さん

16日の草刈、多くの会員の皆様の御参加、有難うございました。

小越さんのお孫さん、毎回有難うございます。

樺山 仁さん

6月に台風の発生、びっくりです。三条は無事でしたが、日本中でトラブルが発生しているようです。大変ですね。

山田年度のこの場所での最終例会です。御苦労様でした。

中村和彦さん

会社の倉庫に「つばめ」が巣を作り、もうすぐ巣立ちを迎えそうです。山田会長、小出幹事も、もうすぐ旅立ちですね？一年間ごくろうさんでした。

近藤雄介さん

会長・幹事、御苦労様でした。後10日間で何があるか、わかりませんが！

荻根澤隆雄さん

山田会長、小出幹事、ゴールテープ寸前ですが、気を抜かないでください。

若槻八十彦さん

本日は代理でSAAを務めます。宜しくお願いします。

川瀬康裕さん

会長、幹事、卓話ご苦労様です。所用にて早退致します。

渡辺 稔さん

本日、早退させていただきます。よろしくお祈りします。

渡辺勝利さん、 杉山幸英さん、 船越正夫さん、
会田二郎さん、 高橋 司さん、 米山智哉さん、
関川 博さん、 五十嵐晋三さん、 佐野勝榮さん、
小越憲泰さん、 金子俊郎さん、 熊倉博之さん、
渡辺良一さん、 丸山行彦さん

山田会長、小出幹事、一年間ご苦労様でした。

三條南ロータリークラブ

会長 鈴木圀彦様



皆さんこんにちは。南クラブの鈴木でございます。

先月ご逝去されました、名誉会員の藤田説量様におかれましては、地元三条を代表するロータリアンでいらっしゃいました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

幹事クラブとして一年を通しまして、去年8月28日の東日本大震災チャリティーイベントから始まりまして、今年3月の合同例会、続いて4月オランダからのGSEメンバー5名の受け入れ、5月のRI国際大会の参加と、いくつかの日程を無事過ごす事が出来ました。

各クラブのご協力、特に三条クラブのご協力あつての事と深く感謝申し上げます。

ありがとうございました。

6月20日分 ￥41,000
今年度累計 ￥1,383,000

卓 話

「一年を振り返って」



小出子恵出 幹事

皆様、1年間有難う御座いました。この1年を振り返ってみました。ほんとに何もしない幹事で1年間を終了しようとしています。

皆様に、そして会長に御迷惑を掛けてしまいました。事務局の手塚さんに助けられ何とかここまでたどり着きました。

昨年の「7.29災害」発生後に何方かに幹事職を交代していただくべきだったと、今は反省をしております。

三条市の土木災害復旧の測量設計窓口対応を担わされて、災害現場へ測量業者の割振り、市外からの応援部隊の割振り・現場案内と、市からの連絡を業者に発信するなど忙殺した毎日でした。

8年前の「7.13災害」のときも同じ役目を担ったので、その年は、災害発生時から年内は一度も、例会は元より夜の行事も出席できませんでした。

「7.29災害」ではインターネットの普及もあり、連絡などは多少楽になっていますがパソコンがないと何もできない状態です。11月23日に台湾の新竹城中クラブを訪問したときも災害対応に迫られました。携帯電話が鳴りましたが図面を見ることができないので的確な対応ができなかったことを思い出しています。

このような状況で、ロータリーの幹事としてロータリーの務めをしないで迷惑をお掛けしました。

私が何もしなかったため、会長の山田さんは市議会活動を行いながら、幹事が行うべきことも、こまめに器用に大きい身体を動かしてくださいました。「ベルトの穴が2つ違うほどスマートになりました」と聞いております。何もしない私でしたが、こんなところで少しは役にたったようです。

思い残したことがあります。

5月のファイアースイドミーティングの頃には、私もかなり張り切っていました。会長を説き伏せてでも、クラブ細則を現状に沿った形にしようと考えていました。しかし、国際ロータリーが推奨するクラブ細則は、内容が余りにも変わり過ぎて、委員会の基本組織図を大きく変更しないと符合しないことが分かりました。ファイアースイドミーティングで各委員会をお願いしたことが台無しになるのです。

そこで組織図は変更しないが、会員選考から承認までの手続き、あるいは会計執行の手続きなどを現状に符合、あるいは改善をしなければと考えていました。

石本ガバナー曰く「クラブ細則は会長が交代する

度に会長が変更してもよいのだ。変更するべきものだ」と言っておられましたが、クラブ細則を変更するには理事会の承認が必要です。

基本組織図を変更するには、役員・理事候補者発表が11月中旬ですから、そのかなり前に理事会の承認を得ることになります。ということは年度前に前会長にお願いをして基本組織図を変更しなければなりません。

決められた理事会の時間では、クラブ細則の内容を確認するには無理があります。会長経験者の委員会でありますロータリー情報委員会に付託して、クラブ細則の見直しを願いたいと思っている次第です。

会長の重荷になってしまいました。皆様から1年間支えていただきまして有難う御座いました。



山田富義 幹事

一年を振り返って、三条ロータリークラブ会長として、嬉しかったこと、楽しかったことを話させて頂きます。

今年度テーマ『明るく、楽しく、元気よく』

昨年の会長、幹事慰労会後の2次会に大勢の会員の方から激励の言葉、大先輩からは、カラオケを聞かせて頂きました。斎藤弘文会員の指揮のもと「星影のワルツ」を歌って散会した事、心に残っています。

去年は、7月9日に梅雨明けし、連日猛暑が続き、7月20日(水)「納涼例会」の日は台風6号の影響でフェーン現象により三条市は38.4度、全国一番の暑さになりました。

納涼例会には、大勢のご夫人から参加して頂き、「長谷川由里子とラウレア・ガールズ」のフラダンスを楽しみました。その頃、第6回女子サッカーワールドカップ、ドイツ大会で日本代表「なでしこJAPAN」が初優勝し、日本中から脚光を浴び、三条ロータリークラブの元気なご夫人に「三条ロータリーなでしこ」と銘打って、2次会に繰り出し「三条ロータリーなでしこ会」のご夫人方には大変盛り上げて頂き、ありがとうございました。

7月27日の会長挨拶で7月9日の梅雨明け以来20日以上猛暑が続きやっと昨夜雨が降り、もう少し雨が降ったほうが、植物、農作物等が元気になると申し上げました。

ところが、7月27日(水)の夜から降り始めた雨は豪雨となり、笠堀雨量観測所で、7月30日までに累加雨量1006mmを観測し、7月30日早朝5時、下田「江口地内」で五十嵐川右岸側堤防150mが決壊し、三条市内各地区に大きな被害を出しました。

昨年の東日本大震災では原子力発電所、7月29日新潟・福島豪雨では水力発電所に大きな被害を受け、7月1日から500kw以上の大口需要に対して、法律に基づき電気使用制限15%削減が実施され、節電とクールビズが定着しました。

猛暑の続く、8月10日(水)石本ガバナーの公式訪問を受け「全委員長さんが出席し、報告を受けたクラブは大変珍しい」とお褒めの言葉を頂きました。

今年度は三条市内4ロータリークラブ合同例会が2回実施されました。

1. 『がんばろう日本!!復興応援チャリティー寄席とフルートコンサート』が実施されました。

東日本大震災により、福島から三条市に避難され

た人たちをご招待し、元気になってもらえるように、三条市内4つのロータリークラブが力を合わせ社会奉仕事業として、8月28日(日)に三条中央公民館大ホールを会場に開催しました。

第1部は、「アンサンブル・ゼフィール」のフルート演奏で、クラシック音楽や映画音楽を30分ほど楽しみました。

第2部は、三遊亭金時一門の演芸で、三遊亭金八師匠の「腹話術と落語」鏡味仙三(かがみせんざ)師匠の伝統芸能「曲芸」を披露してくれました。会場に募金箱を設置し、市民からの義援金、約18万円を避難されている方に寄付させて頂きました。

2. 市内4ロータリークラブ合同例会

「認知症の正しい理解と対応の仕方」について講習を受けました。

(認知症には4種類ある)

・アルツハイマー型認知症

同じことを何度も言う。置き忘れやしまい忘れが目立つ。

・脳血管性認知症

脳梗塞や脳出血などの後に発症。言葉が出てこない、転びやすいなどの症状が進んでくると、別人のような言動をする。

・レビー小体型認知症

幻覚や歩行障害が起こるため、転倒の危険性が高くなる。

・前頭側頭型認知症

脳の前頭葉が委縮して発症。性格が変わった自分や社会に対する関心が低下、好き勝手に行動するなどの症状。

認知症の症状や防止策について、講習を受けました。

三条市の高齢化率は、25.4%。認知症の症状がある人数は4474人。65歳以上は、10人に1人。85歳以上では、5人に2人ということになります。

今年度のテーマ『明るく、楽しく、元気よく』でした。健康には気を付けたいものです。

終わりに、伝統ある三条ロータリークラブ会長として、皆様にご迷惑やご心配をお掛けしたこと。心よりお詫び申し上げます。

私としては一年間楽しく務めさせて頂きました。

又、私を支えてくれた、小出幹事、理事、役員の皆様、会員の皆様には、感謝の気持ちでいっぱいです。1年間、ご協力ありがとうございました。

<社会奉仕委員会より>

去る6月16日(土)AM 6:30から、トリムの森にて、今年度2回目の活動となる除草作業を行いました。当日は22名の会員の方々よりご参加いただき、無事終了することができました。山田年度皆様の多大なご協力に心より感謝申し上げます。

(出席者は週報メイクアップの欄にのせてあります)



次週例会 7月4日 「クラブ・アッセンブリー」 杉山幸英 会長
於 越前屋ホテル

次々週例会 7月11日 「外部卓話」
三条工業会 専務理事 涌井清次 様
於 越前屋ホテル

